

東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.369

令和8年10月22日(木)



天高く馬肥ゆる秋 ～ 様々な体験を通して ～

ここ数年では珍しく「秋らしさ」を感じる過ごしやすい日々が続いております。実り多き秋に向け、本校の教育活動もますます充実させていきたいと思っております。

今号は、新生徒会の船出の様子、職員研修の様子、表彰集会の様子を紹介いたします。

生徒集会 ～あずま中のさらなる進化に向け、新たな船出！～

10月15日(木)の6校時に生徒集会が行われました。旧生徒会本部役員から新本部役員への引き継ぎやスローガン作成に向けた「キーワード」の紹介、後期専門委員長からの挨拶などがあり、新しい生徒会が本格的に動き始めました。新たなリーダーのもと、あずま中はこれからも進化を続けていきます！

なお、スローガンは10月30日の文化祭にて発表される予定です。スローガンが決定しましたら、込められた思いなどを新本部役員にインタビューする予定です。その際は改めてお知らせいたします。



生徒が「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」授業を目指して！

「よりよい授業作り」に向け、研究授業が実施されました。**10/14**は、伊勢崎市内の全中学校教員の研修の機会(本校は特別活動の会場)として、荻原教諭指導のもと1年8組の特別活動の授業を、**10/20**は、隔年で伊勢崎市教育委員会から授業改善に向けての指導を受ける機会として、9名の教諭が授業を公開するとともに、4校時にはその代表として金井教諭指導のもと3年4組の理科の授業を全職員で参観しました。

どの授業においても、自分から進んで学ぶ姿勢が随所に見られ、活気にあふれていました。

群馬県では、「ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びを作り、行動し続ける『自律した学習者』」を育てる授業改善に向けた取組を進めています。それを受け、本校でも生徒が主体となる授業作りに向け、研修を重ねているところです。今後も、全職員で常に課題意識を持ちながら授業改善に取り組んでまいります。



輝いた瞬間をたたえて ～表彰集会より～

10月16日、22日と2回に分けて表彰集会が行われました。今回は伊勢崎・佐波、県の新人大会及び、駅伝大会の表彰が行われました。どの生徒も堂々と表彰式に臨み、頼もしく感じるとともに、日頃の努力が実を結んだことを大変誇らしく思います。一方で、あと一歩のところまで表彰に届かなかった生徒たちもいます。結果にかかわらず、これまで積み重ねてきた厳しい練習や挑戦した経験そのものが、大きな糧となります。これまで努力に心からの拍手を送ります。これから県大会へ臨む生徒もたくさんいます。悔しさを糧に次へと向かう仲間たちの思いも力に変え、持てる力を存分に発揮してくれることを期待しています。応援よろしくお願いします。

